

様式 A 実践英語 I (長井(克))

科目にかかわる情報				
科目の 基本 情報	授業科目 (欧文)	実践英語 I Practical English I		単位 2
	一般・専門の別・ 学習の分野	一般・外国語	授業形態・学期	講義・後期
	対象学生	MS-1・EC-1	必修・選択必修・ 選択の別	選択
教官に かかわ る情報	担当教官・所属	長井克己・一般科目		
	研究室等の連絡先	研究室：長井(克) 管理・一般科目棟2階 (内線：8188) E-mail：kats@tsuyama-ct.ac.jp		
科目の 学習・ 教育内 容にか かわる 情報	基礎となる学問分野	言語学/ 英語学・外国語教育	学習・教育目標	(F)
	授業の概要	さまざまなビジネスの場面で使用される英語の表現を学び、専攻科修了後に要求される実践的なコミュニケーション能力を伸ばす。TOEIC テストの解説と練習も行う。		
	学習目的	通常の方法の英語で相手の意見を理解し、基本的な英語の表現形式を用いて自分の意志を伝えることが出来る (TOEIC 380-470) 程度を目指す。		
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 普通の方法で話される英語を聞き取ることができる。聞き返しや確認もでき、それでも理解しにくい時には言い直してもらったりゆっくり話してもらったりするよう依頼できる。 2. 少しぐらいのミスは気にせず、自分の意見を何とか相手に伝えることができる。日常業務に必要な英語の表現を適切に使い分けることができる。 3. TOEIC の形式を把握し、リスニングとリーディングの問題に対処できる。 		
履修に かかわ る情報 と履修 のアド バイス	履修上の注意	なし		
	技術者教育プログラ ムとの関連	本科目が主体とする学習・教育目標は「(F) コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の育成」である。		
	履修のアドバイス	英語の文献読解は「技術英語購読」で学べるので、この授業ではリスニングとスピーキングを中心に練習を行う。語法・文法等は空所補充と間違い探しの問題 (TOEIC のリーディング形式) を利用して学習する。		
基礎・ 関連科 目にか かわる 情報	基礎科目	英語 IA (1年), 英語 IB (1) 英語 IIA (2年), 英語 IIB (2), 英語 III (3), 創造英語 (4), 選択英語 I (4), 選択英語 II (5) など		
	関連科目	技術英語購読 (1)		

授業にかかわる情報		
授業の方法	1 週 2 単位時間マルチメディア室で授業を行う。リスニングで各週の課題を確認した後、ペアやグループで練習を行う。次に、さまざまな国の企業文化に関するリーディング教材を読み、それについて自分の意見を英語で述べる練習を行う。発音や TOEIC テストの練習も定期的に行う。	
授 業 計 画	開講週	内容 [項目] (指示事項)
	1 週	● 前期ガイダンス・Mock TOEIC
	2 週	● First meetings [疑問・電話番号等の読み方・挨拶の文化による差異]
	3 週	● You and your company [現在形・時間の読み方・職場でのつきあい]
	4 週	● Visiting a client [丁寧な表現・住所の読み方・オフィスのレイアウト]
	5 週	● Business activities [順序立てて話す・頻度の表現・オフィスでの礼儀]
	6 週	● Fixing an appointment [丁寧な依頼 1・日付と年号・アポイントメント]
	7 週	● Requests and offers [丁寧な依頼 2・小数点や割合・ニックネーム]
	8 週	● Company and personal history [過去形・大きな数・会社への忠誠]
	9 週	● Making plans [予定・割合の表現・チップ]
	1 0 週	● Opinions and preferences [意見・寸法の表現・話に割り込む]
	1 1 週	● Invitations and directions [道案内・旅程・ドレスコード]
	1 2 週	● Entertaining [希望・価格・接待]
	1 3 週	● Saying goodbye [感謝・贈り物の習慣]
	1 4 週	● 筆記試験 (各週に練習した内容から出題する)
1 5 週	● 筆記試験の返却と解説・まとめ	
教科書, 教材等	教科書 : Roger Barnard and Jeff Cady. <i>Business Venture 1 with practice for the TOEIC test.</i> (Oxford University Press ISBN 0-19-457373-7) 辞書はマルチメディア室の Bookshelf が利用できる。 アルク「ネットアカデミー」も適宜併用する。	
成績評価方法	毎週の演習を 30% (課題提出を含む), 筆記試験を 70% とし, 合計により評価する。 筆記試験では持込一切不可。	
受講上のアドバイス	1 年次に基礎的な英語によるコミュニケーション能力を身につけ, TOEIC テストで良いスコアを取得しておくこと就職の際にも有利である。津山でも年 4 回受験できるので, 参考書や受験の費用を工面して積極的にチャレンジして欲しい。	